

清水町地域おこし協力隊活動状況報告書

清水町長 殿

隊員氏名 長谷川 海

次のとおり活動したことを報告します。

活動報告 2025 年 12 月
1. 実施した活動の概要
1_清水高校魅力発信プロジェクト ・探究授業の実施・PR 動画の撮影、編集、投稿 2_地域連携・まちづくり ・バイオガスプラント活用協議・北海道新聞取材対応・町内協力隊イベント企画・運営 3_視察・ヒアリング・その他 ・保育園留学ヒアリング・浦幌町議・浦幌学舎ヒアリング ・地域みらい留学・東京道東同好会等との連携協議
2. 活動の成果
1_清水高校魅力発信プロジェクト 月内を通して授業、撮影、編集を集中的に行い、25 日には生徒たちとのプロジェクト動画を無事投稿することができた。生徒主体の発信を自分の知見でサポートすることで、クオリティの高いアウトプットに繋がった。授業内容の解像度を上げ、課題もあったのでそれに備えて来年度に臨みたい。 2_地域連携・ネットワーク拡大 バイオガスプラントの余熱活用等について、町内の関係各所と協議を重ねたほか、北海道新聞の取材を通じ、協力隊の活動周知を図った。また、24 日の町内協力隊イベントや、東京道東同好会など、町内外のプレイヤーとの接点を強化し、来年度の連携に向けた土台作りができた。 3_先進地視察・ヒアリング 浦幌町の事例をヒアリングし、清水町での「宿借商店」や関係人口創出の仕組みづくりに向けた具体的な知見を得ることができた。
3. 活動の課題や改善点等
12 月は「清水高校魅力発信プロジェクト」の最終発表に向けた編集作業と、各種イベントやヒアリングが重なり、非常に密度の濃い 1 ヶ月でした。特に動画制作などのクリエイティブ業務は時間を要するため、スケジュール管理の重要性を再認識した。 とくに今月は外部からの刺激を受ける機会も多く、そこで得たアイデアをどう清水町に落とし込むか、咀嚼する時間を確保することが今後の課題。気軽にアイデアの壁打ちができる環境をつくっていききたい。

4. 翌月の活動予定
<ul style="list-style-type: none">・ 宿借商店プロジェクト（事業計画ブラッシュアップ・物件詳細詰め）・ 清水高校プロジェクト（次年度に向けた協議）・ 関係人口の拡大を図る
5. 特記事項（要望や意見等）